

タイガーのひみつ兵器工場をさがして、飛驒の山おくに来たJ3は、茶みせのおやじから、ふしぎな話をききました。



あのてんぐ山がきゆうにはげだしてから雨がとおくなくなったよ

きゆうにはげだし たつて？



あの山にのぼるのはいしなさいのぼった人はひとりもおりてきたことがないあくまの山じゃぞ！



なにっ どうしてものぼるんですかい

茶みせのおやじが、とめるのをふりきって、てんぐ山にのぼったJ3は、



エアカーもろとも、谷におちてしまった。



ううむ やけつくようなあつさだ！ どうして、こんなに 温度がたかいんだっ



そうだ！ この谷のしたにひみつ兵器の地下工場があるのかも しれんぞ

だが、それと気がついたときには……

ああっ 車が火をふきだしたぞ！



ははははは

わあははは

ははははは

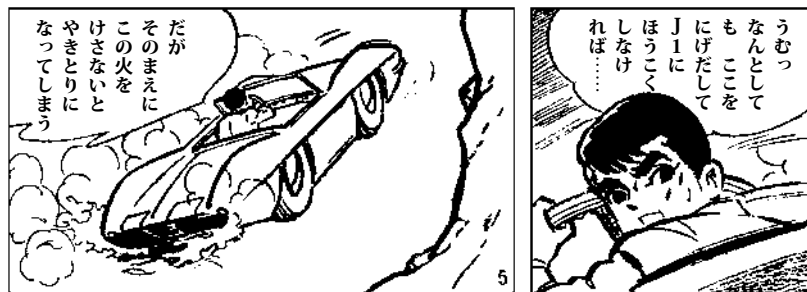
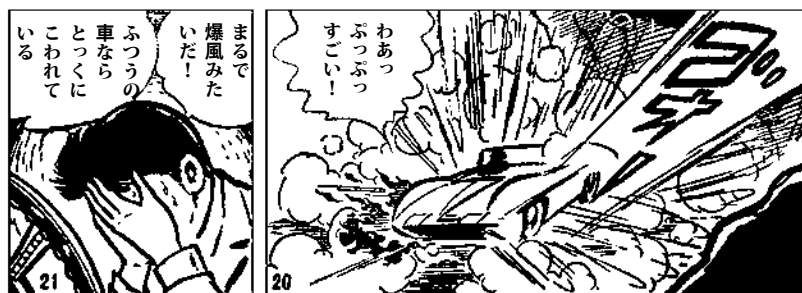
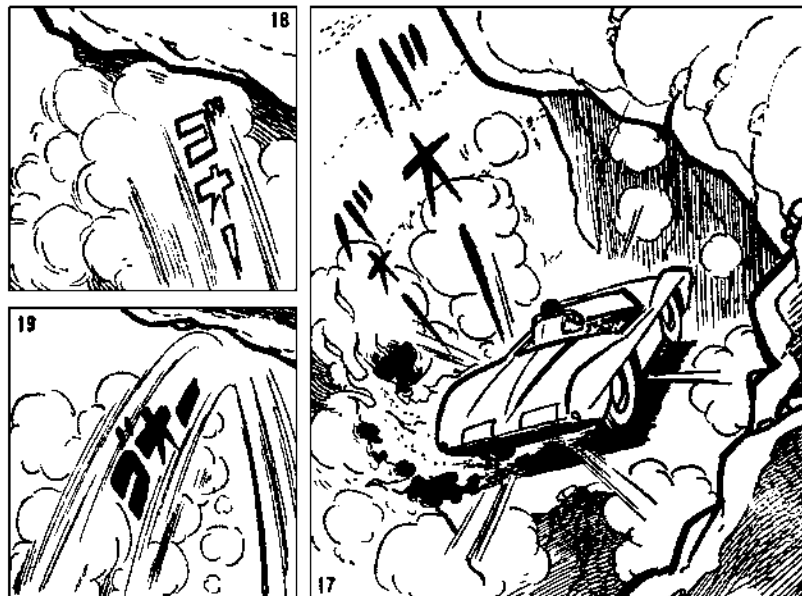
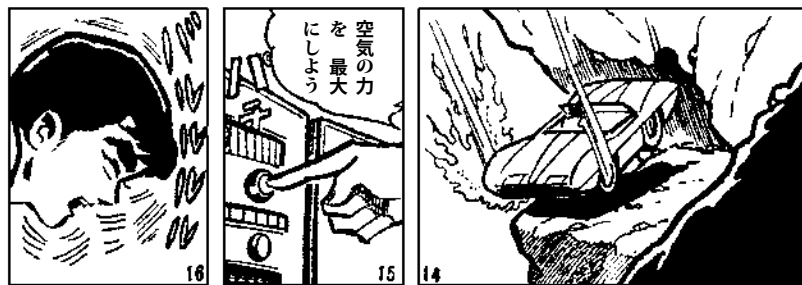
じごくに いけ J3！ この山からいきて かえれると おもったのか

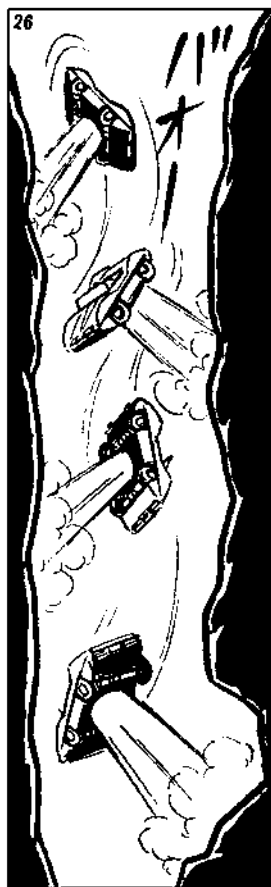
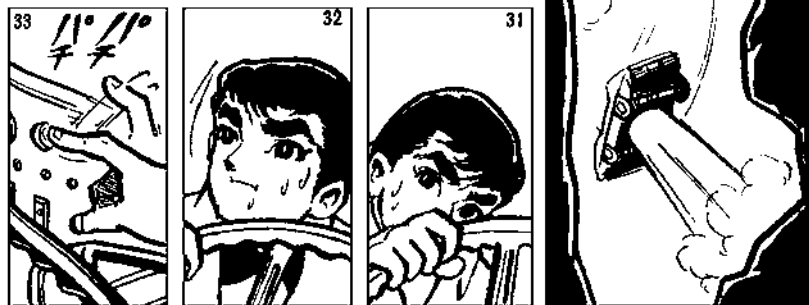
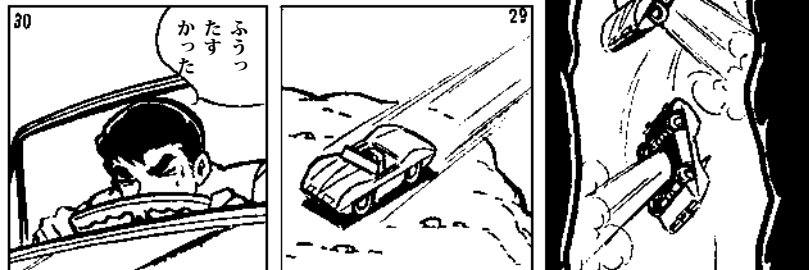
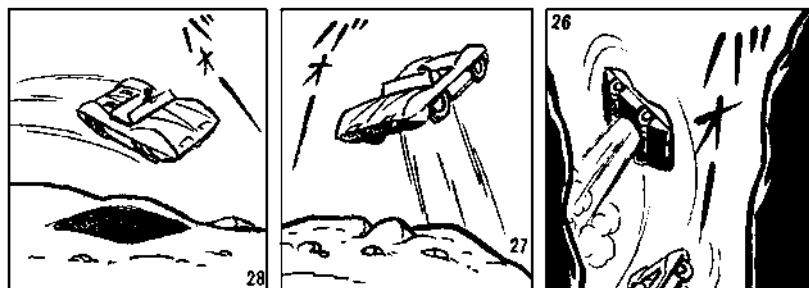
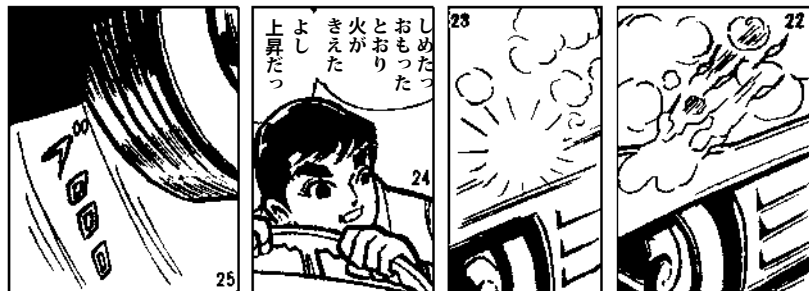
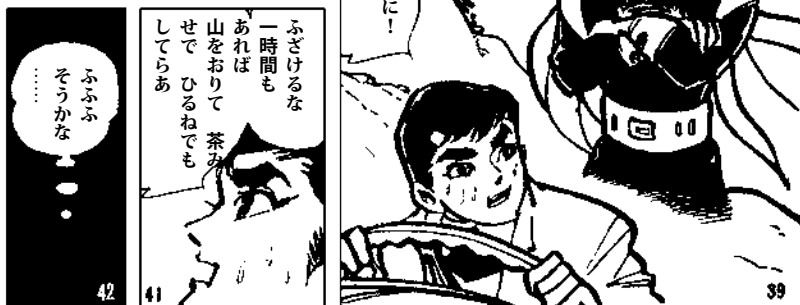
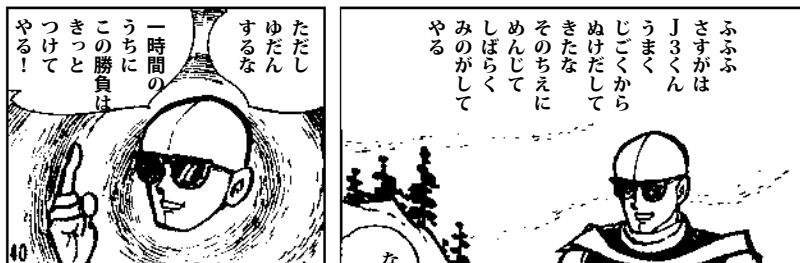
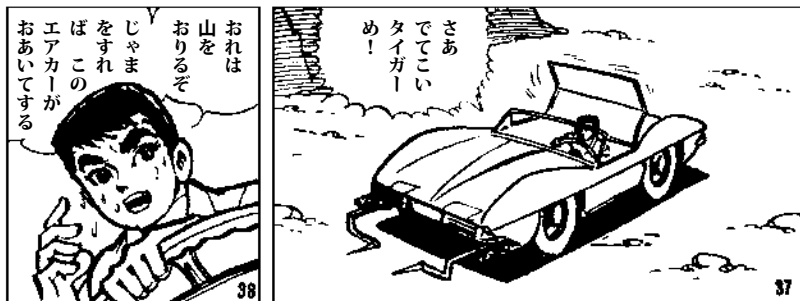
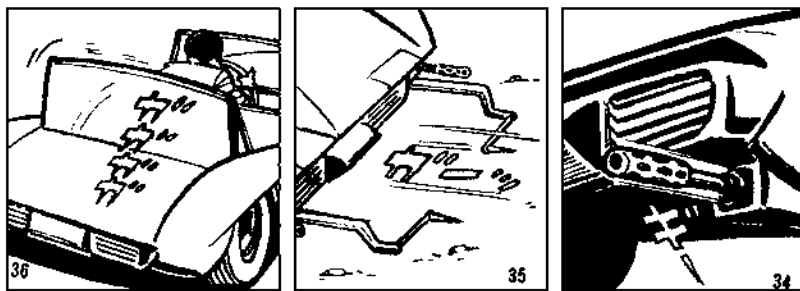


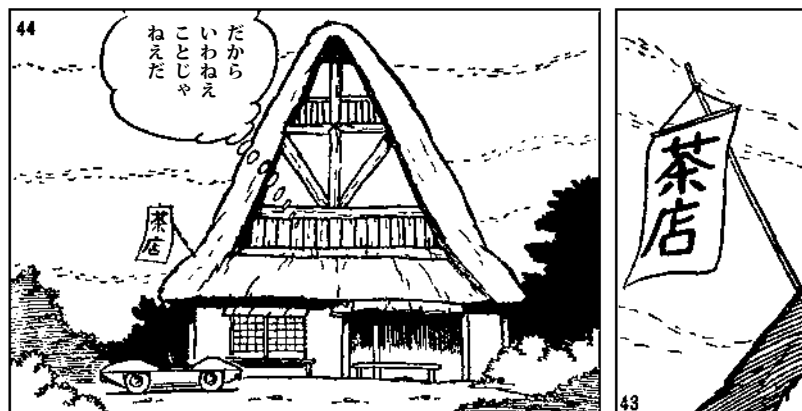
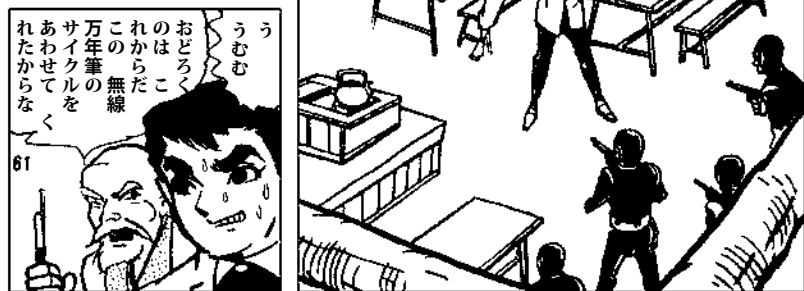
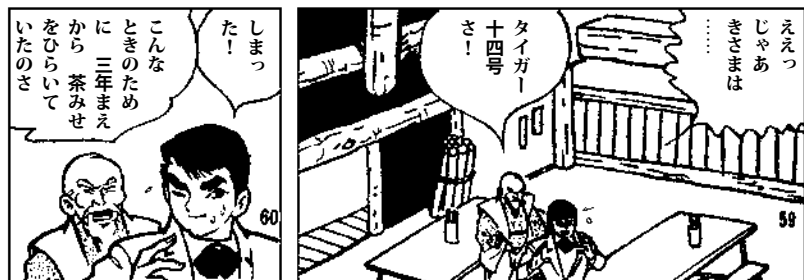
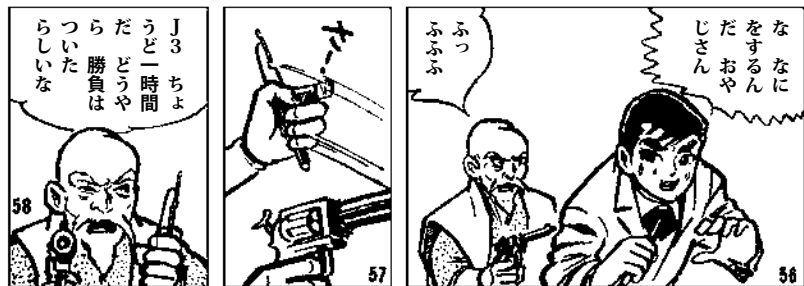
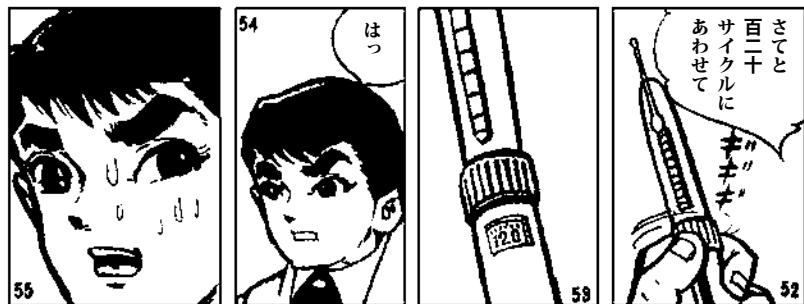
おおっ その声は タイガー！



やっばり おもったとおりだ！ この山のなかにタイガーのひみつ工場があるんだな









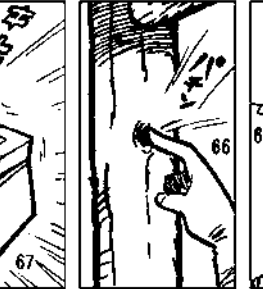
こいつで
J1と
J2を
ここに
よぶ



ふつふふふ
しゃべらな
くてもいいよ
声をかり
るだけだ
声を
かりる？



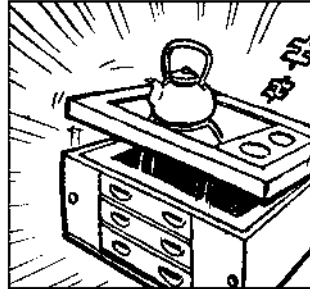
そいつは
むりだね
J1も
J2も
おれの声で
なければ
しんじないよ



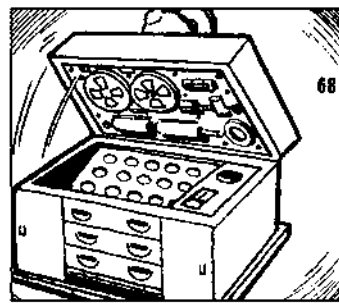
おまえの
声だよ
ひひひひ
おまえの
声だよ



おまえの
声だよ
ひひひひ
おまえの
声だよ



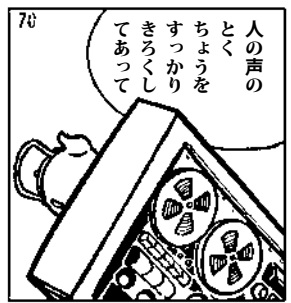
おまえの
声だよ
ひひひひ
おまえの
声だよ



こいつは
声帯模写機
と
いって
ね……



こいつは
声帯模写機
と
いって
ね……



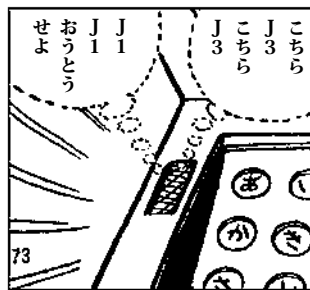
人の声の
とく
ちようを
すっかり
きろくし
てあつて



あいうえおの
ボタンを
おすと
その人と
そつくりの
声のでて
くるんだ



おまえに
茶みせに
よつたとき
から、おま
えんは
ぜんぶ
きろくし
てある



こち
ら
J3
こち
ら
J3
こち
ら
J1
J1
おとう
せよ



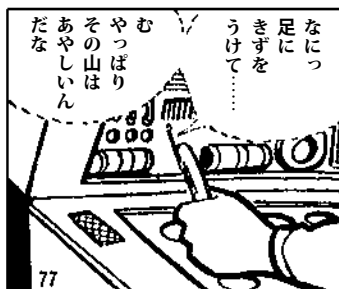
ああつ
こち
ら
J1 おう
とうせよ



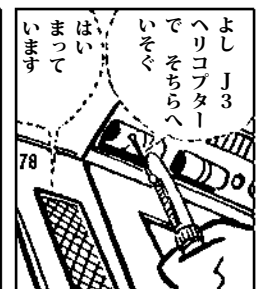
こち
ら
J1 おう
とうせよ



J1ですか
ぼくは、足に
きずをうけて
とうげの茶みせ
にいます
しまった
たいへんな
ことに
なつた



なにっ
足に
きずを
うけて
うむ
やつぱり
その山は
あやしいん
だな



よし J3
へりコプター
でそちらへ
いそぐ
はい
まって
います



おじさん
茶みせの
おじさん
はい
はい



めいわくで
しょうが
J3の
きずのであ
てを たの
みます



いじよう
ほうこく
おわり
りよう
かい！



ちく
しょう
しやう
なんど
い
う
ことだ



わあつ
はつはは
ははは
どうだ
これで
J1もJ2も
ここで、おだ
ぶつを J3
くやしいかね



ひきよう
もの！
くそじい
たぬきおやじ
おたんちん！



ふふふ
なんどでも
いえ！
おまえの
いのちも
あと、三十分で
おしまいさ

